

◇人材育成・男女共同参画委員会2006年春のシンポジウム

研究開発環境の多様性と評価 — 企業における現状とその課題 —

日時：2006年3月24日(金) 13:00～17:00
場所：武蔵工業大学（応物春季講演会会場）
3号館4階 メモリアルホール

【趣旨】 産業界を活性化するための手段として近年その意義が高まっている“多様性”について議論します。多様な価値観や経験を持つ研究者・技術者の能力を十分に発揮させるための雇用制度や評価制度、研究環境について産業界から、国としての取り組みについて各省庁からご紹介いただきます。さらに、今まさに企業で働く現役の研究者・技術者によるパネルディスカッションを通じて、人材の多様化が浸透し定着するための現時点での課題、そして望まれる研究環境について議論します。

【プログラム】 総合司会：福島 理恵子（東芝）

「応用物理学会会長挨拶」
「人材育成・男女共同参画委員会委員長挨拶」
「文部科学省ご来賓挨拶」小田 公彦（科学技術・学術政策局局長）

◆講演[13:35～14:50] 司会 大橋 良子（慶大）
「脱“男女共同参画”を目指した産業界の取り組み」東 実（東芝）
「研究開発における女性パワー」鶴島 克明（ソニー）
「日産自動車におけるダイバーシティ推進の取り組み」吉丸 由紀子（日産）

◆最近のトピックス紹介[14:50～15:20]
「これまでの成果と今後の可能性」塩満 典子（内閣府男女共同参画局）
「平成18年度の男女共同参画における経済産業省の主な取り組みについて」
大西 啓仁（経済産業省大臣官房総務課企画室）

[休憩15:20～15:30]

◆パネルディスカッション[15:30～16:50] 司会 石川 貴久枝（ソニー）
堂免 恵（日本オプネクスト） 波多野 睦子（日立中研） 為近 恵美（NTT）
五明 明子（NEC） 渡辺 美代子（東芝）

「学術会議会員挨拶」小館 香椎子（日本女子大）

【予約方法】 「人材育成・男女共同参画シンポジウム参加希望」と明記の上、①氏名（会員の方は会員番号）②所属③連絡先（Tel&FAX, e-mail）を記入し、e-mailまたはFAXにて下記宛にお申し込み下さい。

申し込み及び問い合わせ先：応用物理学会事務局 伊藤

（TEL：03-3238-1041 FAX：03-3221-6245 e-mail：ito@jsap.or.jp WEB：http://www.jsap.or.jp）

定員：150名 申込締切：2006年3月17日（金）（定員に満たなければ当日参加も可）

参加費：無料（応物春季学術講演会のその他の講演にも参加される場合は、参加登録費が必要です）

託児室：有料（要予約：http://www.jsap.or.jp/activities/gender/takuji/index.html）